

学年だより

能美市立根上中学校

令和6年(2024年)

11月1日(金)No.12

今年もSDGsの学習の一環として、海岸清掃に根上中学校の3年生が取り組みました。海岸清掃に出発する前に、日本海開発の南社長さんに講演をしていただき、海岸清掃をする意義について考えました。風の強い日でしたが、根上の海岸をきれいにするために、学年全体で協力して取り組むことができました。これからも地球環境の保全に貢献して行ってほしいです。3年生のみなさん、お疲れ様でした。ご協力いただいたスタッフの皆さん、ありがとうございました！

文章は加筆修正
しています。

SDGsは行動することに意味
があるなと思いました。

日々、私たちが心がけて
いくことがSDGsの解決
の一歩になると思った。

日本全体がよりきれい
になるように、まずは能
美市から環境をよくし
たいなと思いました。



身近なことで、できることを探し
て実践するという事です。例え
ば日常で節電節水を心がけるな
ど、自分にできる簡単なことから
始めるといいと思います。



日本がどれだけSDGsに積
極的に取り組んでいるか
を自分自身で考えながら
知ることができたので良
かったです。

講演会を聞いて、自分が思ってい
るよりも達成されていないこと
を知って驚きました。

学年全体で行えば1人ですること
が大変なこともすぐ終わって
成果が出ると思いました。だからこそ、一人ひとりが意識を変えていけば、海岸はきれいになると思います。

ゴミを捨てないようにすれば、
もっと海がきれいになると思う
ので自分のゴミは自分で持ち帰
るようにしたいです。

海の豊かさを守っていきたい。



一人ひとりが少し意識を変える
だけで、地球はよりよくなって
いくと思いました。



ガラスなどの細かくて、危ない
ゴミを子どもが踏んだりしたら
ケガをする可能性があるから、
細かいゴミも拾いたいです。



この海岸清掃で海岸をきれいにするだけでなく、学年全体がSDGsの目標達成へ協力し合うことができたと感じました。



ボランティアなどに参加して、きれいな地球をつかっていきたいと思いました！

少しでも地球のために役立つことができ、気持ちがよくなりました。これからも海のごみは増えていくと思うけど、ボランティアなどに参加してきれいな海を保ちたいです。

今まではSDGsの話聞いて考えるだけのことが多かったけど、実際に海に行って活動することで、目標の達成の難しさがよくわかりました。

話を聞いたり、自分で調べたりすることも大事だけど、実際に行動することも大事だと思いました。



SDGsはもっと身近にあって、自分たちの小さなことから行っても、未来のためにつながっていくことを身に感じました。

SDGsと聞くと、難しいイメージを持っていたけれど、ごみの分別など私たちにできる身近なことがあるとわかりました。

目標の一つの解決に向けて清掃に取り組んだことで自分たちにもできることがあるとわかりました。

今の現状を知ることができて、これからどうしていくべきかを考えることができた。

